



アジサイとかたつむりの季節！外で楽しめるものがいっぱい！
ポーポキは喜んでます。あなたもよろこんでいるといいね。

Popoki's Hot News!



COMING SOON!

今年もポーポキは灘チャレンジに出ます！

伊藤陽子さんの展示もあります。6月7日(日) 都賀川公園でお待ちしています！



ポーポキのピース・ブック3や「ポーポキ友情物語
～東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅」！

ポーポキのピース・ブックシリーズの3冊目、

『ポーポキ、元気って、なに色?』や、ポーポキのほ
かの本は、お近くの本屋さん、出版社エピック
(<https://bookway.jp/epic/>)、神戸YMCA、ポーポキ・ピース・プ
ロジェクトから入手できます。ご注文、およびご感想をお待ち
しています。



「一言の平和」コーナー

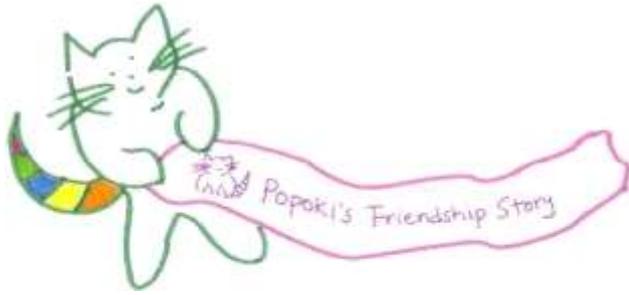
ポーポキのお友だちのバシールにゃんから届いた平和。

「平和とは安心の事だろうか？それとも安全の事？平和とは誰かに安心感を
与える事？私はネパールで地震が起きた後、そのあとそんなことを考えてい
た。私の友人も何人か被害にあいました。彼らが皆無事で安全だと聞き、私
心から安心し、平和を感じました。彼らも私が心配していると知ったとき嬉
しかったに違いない。平和とは辛い状況の時に誰かが安心を与えてくれる事
なのかもしれない。」



あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。ポーポキのメー
ル [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !

いつもご協力、ありがとうございます！



ポーポキ インタビュー*

伊藤陽子さんの写真展インタビュー 1

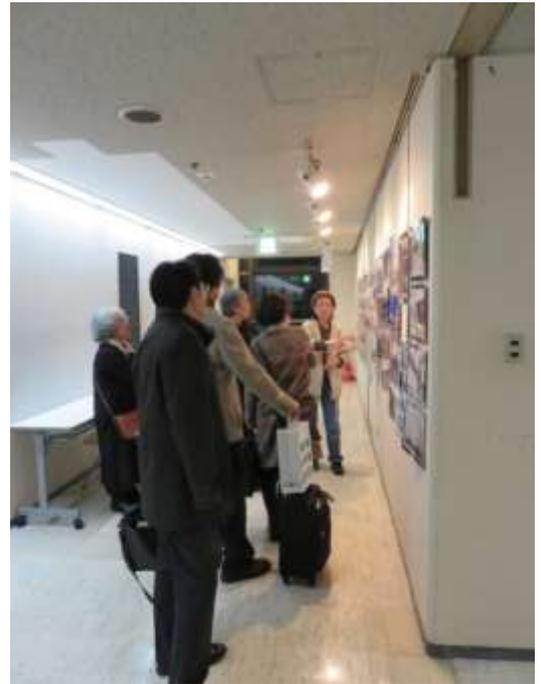
さとにゃん

2015年4月9日(木)～12日(日)まで、神戸市青少年会館で、大槌町の写真家伊藤陽子さんの写真展が開催されました。その会場で、色々と伊藤さんからお聞きした内容を、レポートします。

写真について：「写真を撮った現場を歩いている時には、怖いとは思わない。でも、自分が撮った写真を、他の人が見たら怖いだらうなあとと思う。写真を見ていると残酷だと思う。」

復興について：「震災や津波からもう、4年も経っているのに、未だそんなに前ではないような気がしている。今は土盛りが始まっていて、毎日風景が変わるけれど、津波で無くなる前の街を、未だしっかり覚えている。毎日街を歩いてアップデートしているからかも知れないけれど、やっぱりそんなに昔ではない気がする。」

展示について：「今回の展示でも、新聞の切り抜きを持ってわざわざ大阪から来てくれた人もいる。いつも見に来てくれる人にはとても感謝しているし、折角来てくれたその人達に、しっかりと伝えたいと思っている。例えば、信号が溶けている写真。火葬場の温度は大体800℃ぐらい。ガラスや鉄が溶ける温度は、1500℃。火が回っている時の状態がどのような状態だったか想像ができますか？と聞く。ただ、凄いなあではわからない。それが溶けている理由がある。」



体験を共有することについて：「色々な所で講演もした。その時は、聞きに来てくれている人を見て、少しずつ内容を変える。高齢者施設で話しをする時には、大人用パンパースの予備が色々な役に立つことや、タオルが寒さ対策、包帯にも応用できるなんて話しもする。」

将来について：「将来何をしたいのかは未だ分からない。でも、今日できることを今日して、後悔しないようにしたい。」

最後の話は、とても印象に残ります。伊藤さん、ありがとうございました。また6月に灘チャレンジでお会いしましょう！

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 84

今月のテーマは、ストレッチ！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. 次は、立って、腕もしっぽを高く上げてストレッチ。腕を少し後ろへのばし、天井をみてはどう？
 3. ②の力を入れたストレッチの力を抜いて、前屈。上半身は床に近づけて、力を抜きましょう。
 4. 次は、再び立って、手をいっぱい広げて、腰や肩甲骨をストレッチしましょう。しっぽも横へどうぞ！
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会：6月26日 19:00～ 神戸YMCA (新神戸OPA2階)

6.7 灘チャレンジ！ 神戸市灘区都賀川公園 10:00～16:00
スタッフ集合:09:00 伊藤陽子さん・ポーポキ友情物語展も！
ミニステージにポーポキ！13:25～13:45

6.8 伊藤さんが神戸大学でセミナー！10:40～12:10
詳しくはろにゃんまで。

7.11 子どもの里プログラム 10:00～12:00

7.30 ポーポキ at ワイズメンズアジア地域大会 ユース・コンボケーション 京都

8.6 広島ディー(ダイイン&スカイブ) 8:00～

ポーポキの友だちからのお知らせ

・ 2015.7.19 12:30-14:30 「ヒロシマをめぐる<コンフリクト>」ワークショップ

会場:アステールプラザ 参加費:無料(平和学会員以外の方は、学会参加費が必要)

主催:日本平和学会 平和教育プロジェクト委員会 ・ 後援:平和教育地球キャンペーン中四国支部、NPO法人ART Peace (後援して下さる団体を、随時、募集しています！ご連絡ください！)

・新刊案内！赤城修司『Fukushima Traces 2011-2013』オシリス 2015年3月20日。すてきな写真集です。注文などは前田圭子さんへ。 m.dodo@h2.dion.ne.jp

・2015.6.4 上映会 「ヒロシマの校庭から届いた絵」 堺市東文化会館、堺市文化観光局： 072-222-7343



Popoki in the News

- ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing”(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なにに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑤(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なにに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なにに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カテイング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なにに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニソン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなにに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなにに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10 面





私にとってのポーポキ

有パンにゃん

この前のゴールデンウィークに、ひさしぶりに両親と旅行に行きました。行き先は伊豆半島。小さい山に登ったり、動物や花を見たり、おいしいご飯を食べたり。本当に楽しかったです。私が小さかったときは家族でいろいろな場所に行きましたが、最近はそのような機会もめっきり減ってしまっていたので、最初の方は少し緊張というか恥じらいというか、そんな気持ちがありました。でも、いざ行ってみたら何の問題もなく、とても良い思い出になったと思います。

こういう楽しいことがあると、改めて自分は今までいろいろなものをあたえられながら生きてきたんだなあと感じてします。両親からの愛情、自由な時間、お金、そしてポーポキのような友達。これらのものが自分に平和をもたらしてくれている、そう感じるのです。



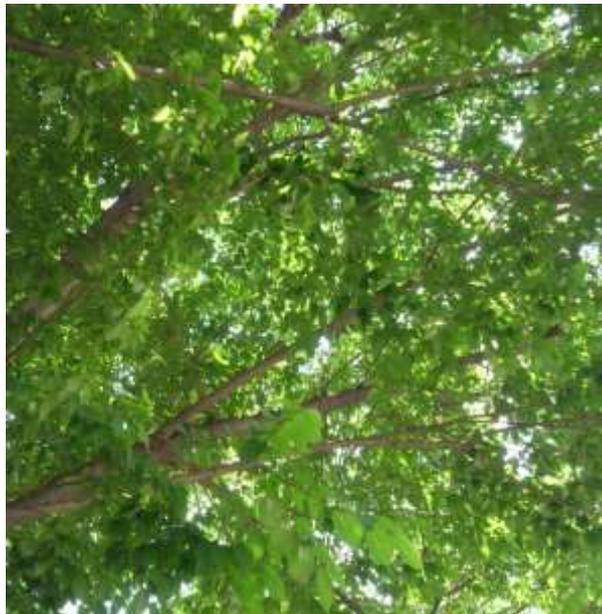
今年になって、私はとある児童福祉施設と深く関わるようになりました。そこにいる子どもたちは親からたたかれたり、ひどく怒られたり、いろいろな暴力を受けてきました。また、ご飯をあたえられなかったり、洗濯をしてもらえなかったり、いろいろなものがあたえられませんでした。

そんな子どもたちは私にすぐ甘えてきます。

「嬉しいこと、楽しいことをたくさんちょうだい！」と私に近寄ってきます。でも、しんどいこと、難しいことは全然やろうとしません。「いや！」「むり！」と私に文句を言ってきます。

彼等の今、そして将来の平和を一緒につくっていくことが今の私に課せられた使命です。それは本当に難しい！ポーポキに教えてもらったたくさんの遊びも彼等とはまだ上手くできていません。時間がかかるかもしれません。でも、

いつか彼等と一緒に平和な世界を築いていくことが今の私の夢です。だから、ポーポキ！また力をかしてな！



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!